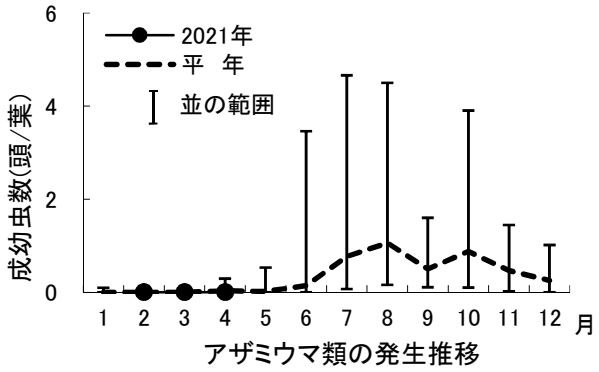
令和　3 年度　　5 月予報

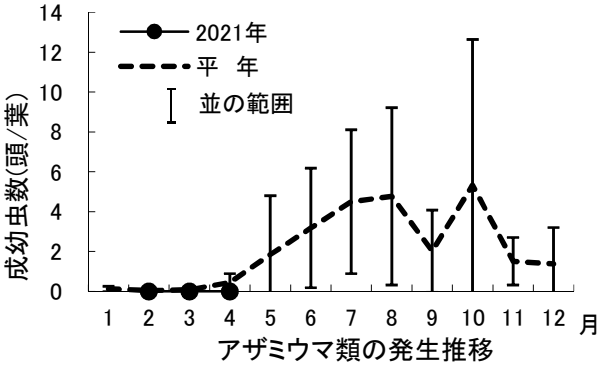
作物	マンゴー	地域	沖縄群島
病害虫名	チャノキイロアザミウマ		
調査結果	4 月の発生量（平年比）	ー	
予報	4 月からの増減傾向	ー	
	5 月の発生量（平年比）	ー	
予報の根拠			

調査結果

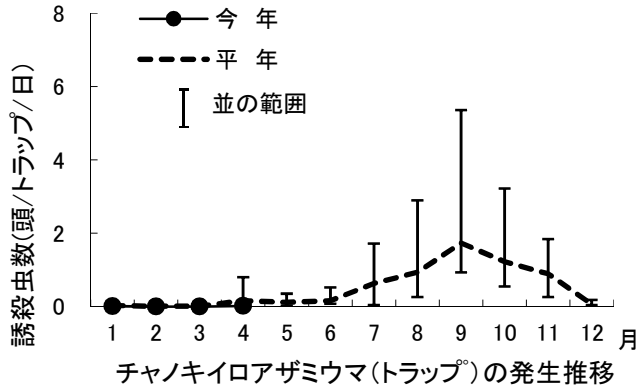
（見取り調査）　〈中央値〉



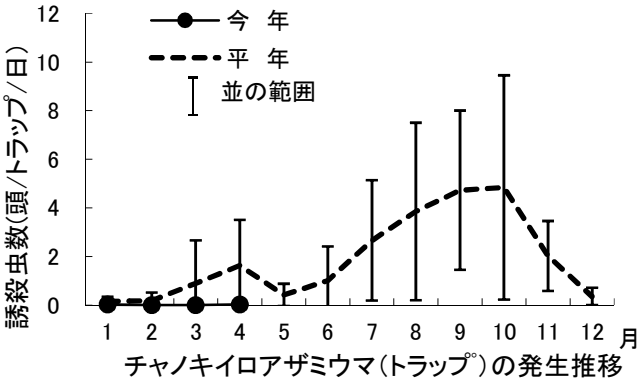
〈平均値〉



（トラップ調査）　〈中央値〉



〈平均値〉



防除のポイント

・開花期以降は本種が増加しやすいので、早期発見・防除に努める。
・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。
・不要な新梢は、施設外に除去する。

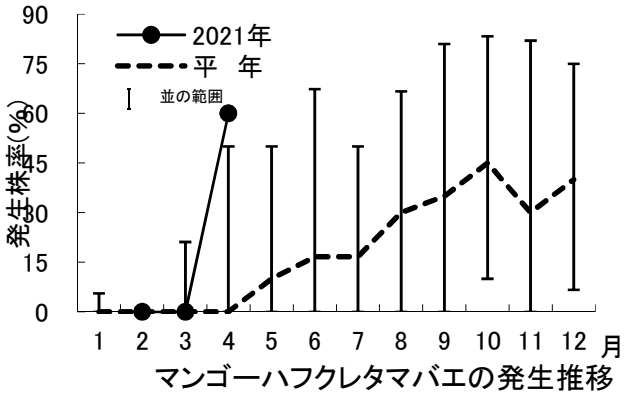
ナガエコミカンソウ

令和　3 年度　　5 月予報

作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	① マンゴーハフクレタマバエ			
調査結果	4 月の発生量（平年比）	やや多		
予報	4 月からの増減傾向	↗		
	5 月の発生量（平年比）	やや多		
予報の根拠		平年の発生量の推移（↗）		

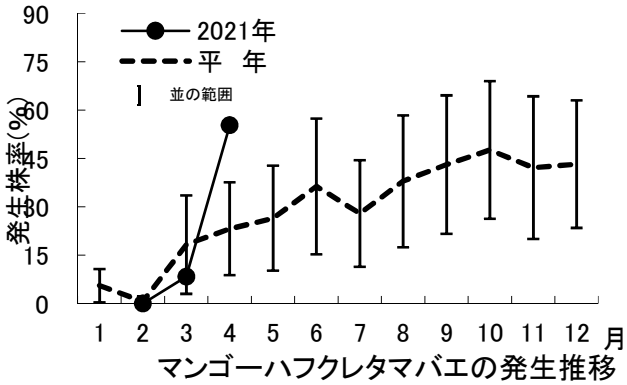
調査結果

〈中央値〉



マンゴーハフクレタマバエの発生推移

〈平均値〉



マンゴーハフクレタマバエの発生推移

・ 発生施設率：80.0%（平年値：45.0%）

防除のポイント

・幼虫は、新葉から新梢の軸までの柔らかい組織内に潜行して食害し、成熟すると飛び出し、地面に落下して蛹化する。

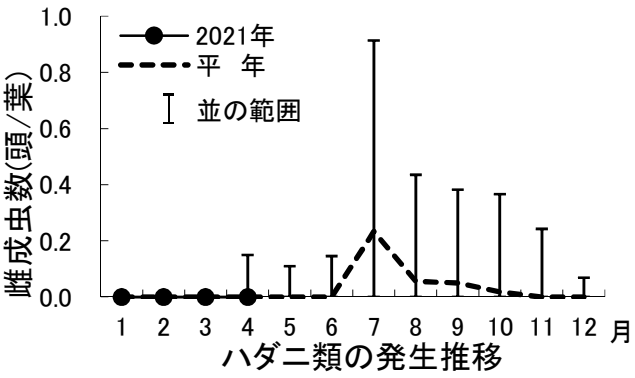
・不要な新梢は、ほ場外に除去する。

令和　3 年度　　5 月予報

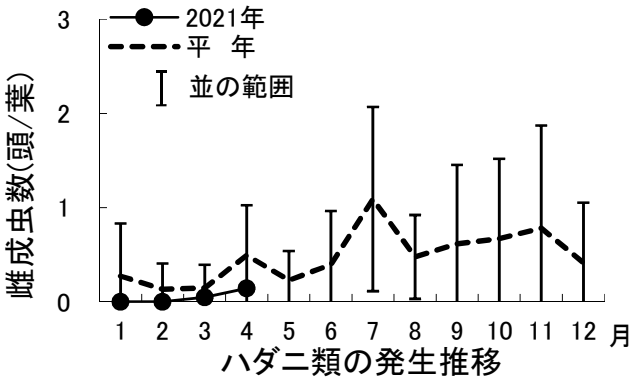
作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	② ハダニ類			
調査結果	4 月の発生量（平年比）	並		
予報	4 月からの増減傾向	→		
	5 月の発生量（平年比）	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移（→）		

調査結果

〈中央値〉



〈平均値〉



- 発生種：シュレイツメハダニ
- 発生施設率：37.5%（平年値：43.8%）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

ハダニの寄生による葉のかすれ症